

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こころとことばの教室こっこ 葛西校		
○保護者評価実施期間	2023年12月14日		2023年12月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43名	(回答者数) 34名
○従業者評価実施期間	2023年12月5日		2023年12月29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年10月6日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お子さん一人一人の興味・関心の合わせてプログラムを作成し、前向きに課題・活動に取り組めるように工夫している。	保護者、お子さん自身の好きな物、興味がある事を丁寧に聞き取り、教材づくりにも取り入れている。	好きなものをきっかけに課題に取り組み、「できた」と感じる成功体験を増やし、苦手な課題でも挑戦してみようという意欲に繋げる。
2	個別療育、グループ療育、音と色の療育、それぞれの療育実施後の振り返りを教室全体で行い、情報共有を行っている。	それぞれの専門性を活かせるように、助言・発言しやすい環境になるよう工夫している。	振り返り、打ち合わせの時間が十分取れるように、業務を効率的に行えるような体制を考える。
3	個人情報の扱いについて、スタッフ全員に周知し、情報の管理を徹底している。	事務所等の掲示物では利用者の名前が見えないようにしている。また、録画した記録は録画映像管理帳等を使い漏れないように管理している。	ひとりひとりが個人情報を意識して業務にあたるよう、朝礼やミーティングの時間を利用して定期的に周知する。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	人員基準は満たしているが、曜日時間帯によってはスタッフの少ない時間帯がある。	子育て中等の家庭の事情により勤務時間が限られるスタッフがいる。	療育提供の時間とスタッフの業務時間のバランスを考え、人員配置、時間割の策定を行う。
2	曜日によって勤務スタッフが異なる為、スタッフ間の情報共有が確実にできていない事がある。	その場にいるスタッフだけの共有になりがちで、上長への報告が遅れたり、共有がなされない事がある。	情報を共有する事の大切さをスタッフに再確認する。定期的に利用者、保護者から話を伺う機会を設け、必要なスタッフ間で共有する。
3	療育を行う環境が十分に広いとは言えない為、走る等、動きの大きい活動には制限がある。		今の広さで可能なプログラムを考えると共に、取っ手をカバーする等事故を防ぐ為の対策をする。